

パーソナルエネルギー ソーラーパネルを電源にする**オフグリット対応機器**

※オフグリットとは電力会社の送電網(グリット)と系統連系しない(オフ)状態を指します。



Personal Energy[®]
Independent Power Supply System

メーカー型名	BMS576
容量	3.6kwh(リチウムイオン電池の特性により、実容量は約3000Wh)
出力	AC100Vコンセント×4口 AC100V/15A×2台(トータル3000Wまで)
入力(充電時消費電力)	商用電源AC100V 1000W(最大) 太陽光発電DC60V 100A(最大)
使用環境条件	室温:-5~50℃ 湿度:10~85%RH(結露なきこと) 使用場所:屋内
遠隔監視	イーサネット(オプション)
寸法	W584mm×D631mm×H663mm 重量:120kg

①充電システム - 3系統

商用電源・インバーター発電機・太陽光発電の3系統で、充電可能です。多層化を実現し、電源供給リスクを最小化します。

②優れた静音性

発電機のように燃料が必要なく、排気ガスを発生させません。騒音も少なく、室内での電源としてご利用可能です。

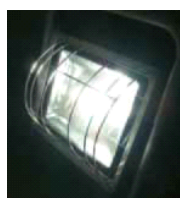
③スマートメーター内蔵

24時間365日、インターネット環境下で遠隔監視が可能です。モニタリングとスケジュール予約、ログによるデータ計測も可能。
※遠隔監視にはインターネットに接続できる環境が必要です。

④太陽光モジュールから直接充電可能

太陽光モジュール(パネル)からパワーコンディショナーを介さずに、直接接続し、急速充電することが可能です。

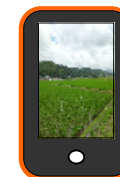
【満充電時からの使用時間】 ※パーソナルエネルギーの自己消費は1時間で50Wを想定しています。



LED投光器 (30W)
20台を最大4時間点灯
※自己消費150Wとして想定

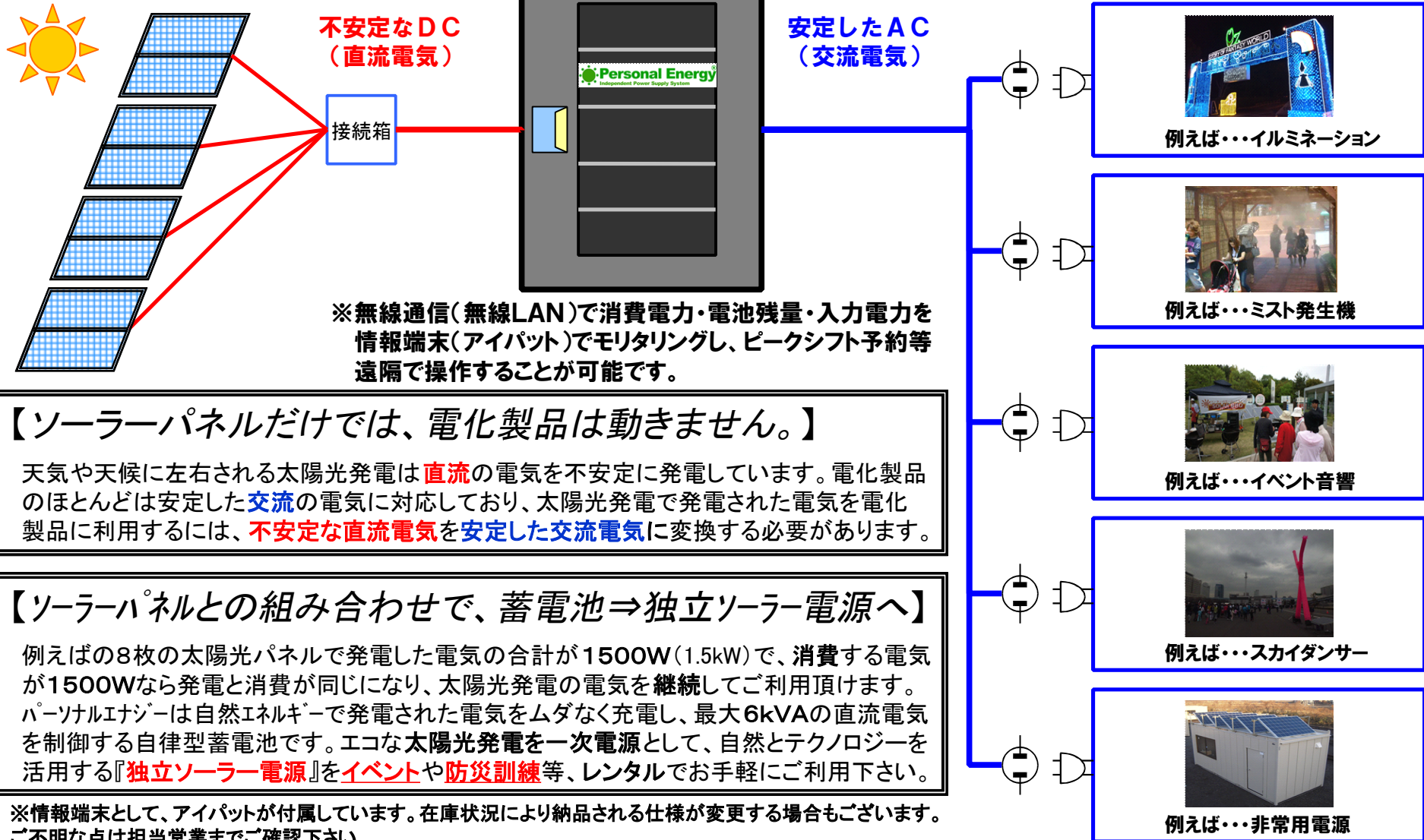


ノートパソコン (50W)
60台を最大1時間稼動
※自己消費200Wとして想定



多機能携帯電話 (4Wh)
750台分相当の蓄電量
※自己消費200Whとして想定

【参考概要図】



【ソーラーパネルだけでは、電化製品は動きません。】

天気や天候に左右される太陽光発電は**直流**の電気を不安定に発電しています。電化製品のほとんどは安定した**交流**の電気に対応しており、太陽光発電で発電された電気を電化製品に利用するには、**不安定な直流電気を安定した交流電気に変換**する必要があります。

【ソーラーパネルとの組み合わせで、蓄電池⇒独立ソーラー電源へ】

例えばの8枚の太陽光パネルで発電した電気の合計が1500W(1.5kW)で、消費する電気が1500Wなら発電と消費が同じになり、太陽光発電の電気を**継続**してご利用頂けます。パーソナルエナジーは自然エネルギーで発電された電気をムダなく充電し、最大6kVAの直流電気を制御する自律型蓄電池です。エコな太陽光発電を一次電源として、自然とテクノロジーを活用する『**独立ソーラー電源**』を**イベント**や**防災訓練**等、レンタルでお手軽にご利用下さい。

※情報端末として、アイパットが付属しています。在庫状況により納品される仕様変更する場合がございます。ご不明な点は担当営業までご確認ください。